

仮宿地区まちづくり協議会 議事要旨

記

- 日時 平成 28 年 5 月 21 日（土）10 時 00 分～11 時 30 分
- 場所 鵜住居公民館仮宿分館
- 次第
 1. 挨拶
 2. 本日の趣旨とこれまでの経緯
 3. 土地利用計画について
 4. 土地の引渡しについて
 5. 住宅再建に係る補助制度について
 6. 防潮堤の進捗状況について
 7. 今後の工事スケジュールについて
 8. 前回のまちづくり協議会でいただいた要望への回答
 9. 意見交換
 10. 現地見学

①海岸に 2 基、照明を設置すると説明していたが、以前海岸の舗装に関する説明会の時に数と位置を説明されていたが？

②以前説明した時は、海岸の舗装が終わり次第、照明を設置する話ではなかったか？

→ ①当初、漁協さんと話をしている時に 2 基設置するという事で進めていましたが、漁協さんと現場にて確認した際に 1 基追加して欲しいと要望があり、3 基となりました。

釜石市としては、3 基設置することは可能ですが、電気代は漁協さんの負担となるため、一度漁協さんに検討して頂くことになっております。

→ ②以前説明を行った後に変更が生じまして、現在行っている海岸防潮堤事業により整備させていただくことになりました。

この前の暴風雨の時に、箱崎・白浜間の道路が一時通行止めとなった。仮宿のトンネルがもし崩落したら、生命線が絶たれてしまう。この前も要望したが、桑ノ浜・仮宿間の道路を立派な道路にしなくてもいいので、せめて車が通れるようにしていただきたい。

→ 現地を確認し、検討させていただきます。

鶴住居公民館仮宿分館から漁港へ降りる工事用道路までの区間が、砂利道になっている。台風が来るたびに砂利が流れてしまい、その都度修繕しているが、アスファルト舗装にすることはできないのか？

→ 市内各所にアスファルト舗装が行われていない道路がいくつもあります。そのため、優先順位を定め、アスファルト舗装を行っていくことになっております。現在の利用状況から見るとアスファルト舗装を行うことは難しいです。維持費的にもお金がかからないという理由で、砂利による修繕をさせていただいている状況です。ご理解頂ければと思います。

→ (平成 28 年 8 月 現在) 既存の工事用道路を工事完了後も引き続き使用できるように調整していることから、それにつながる砂利道の舗装についても今後検討してまいります。

防潮堤付近のカーブのところが道が狭く、ダンプの通行などで不自由している。可能であれば、カーブのところを 50cm でも拡幅していただきたい。又は、四角いブロックをカーブのところだけ取り除いてもらえればと思う。

→ カーブの箇所は、船揚場施設として国へ登録されているため、拡幅を行おうとすると国から許可を取るなど手続きに時間を要します。対応については、検討したいと考えます。

(市長) : 本日はいろいろなご意見をいただきましたが、実は何日か前に仮宿地区へ足を運ばせていただきまして、町内会の会長さんとたまたまお会いし、いろいろな話を聞かせていただきました。その時に会長さんから課題を指摘されましたが、今回皆さまからいただいたご意見と全く同じようなお話だったので、やっぱりそうなんだと再認識したところであります。

ご意見に挙げられた 1 つ目として、皆さまからご意見をいただき現在の位置に工事用道路を設置しましたが、その工事用道路を工事完了後も使い続けることが非常に難しいです。せっかく造ったものですから、壊さなくていいように知恵を絞ろうと現在、考えております。当然そうなりますと、先ほど話がありましたが、公民館から工事用道路までの区間に関する舗装の問題が出てきます。明日、明後日で工事することは難しいですが宿題とさせていただきます、今後の仮宿地区の大きな課題という認識の中で、ここ数年の間にできるよう、努力させていただきたいと思っております。

それから、先ほどトンネルの話がありましたが、やはり道路が災害などにより寸断されますと大変なことになりますので、代替の道路を確保しておくことは非常に大事だと思います。特にこの頃、豪雨災害や火災などもあるため、消防団の皆さんも道路がないと災害対応もできませんので、桑ノ浜と仮宿間を立派な道路ではなくとも、緊急時には通れるようなものにしていかなければならないと思いました。

あと、これに類するものとしては、大仮宿まで行く道路をボランティアの人たちが枝払いした話があり、これからはこのようなことも大事になってくると思います。現在、箱崎白浜から千畳敷に行く人が誰もいない状況で道路が今、どのようになっているのかわかりません。2019年にワールドカップがあるという話をしていますけれども、世界の方々がたくさん来ます。その方々は千畳敷などに行かれると思います。そのため、災害防止や観光のためにも歩道をちゃんと整備していかないと恥ずかしい思いをしますので、先ほどの桑ノ浜・仮宿間の道路についてのご意見もまったくそのとおりでと思います。なかなか手が回らず申し訳ありませんが、順次整備をしていきたいと思えます。

あと、防潮堤付近のカーブの話も水産課にて対応するという話がありましたが、そのような具体的な課題がありましたら、照明灯などもそうですが、どうぞ遠慮なくお話いただければ、今の復興期間中に何とかやれるところはやっていきたいと思っております。

あと、日常の課題については、鵜住居の地域会議で課題を出してもらおうということにしていたので、年次計画で順次、こちらのほうも工事をしてもらうような段取りをしていきたいと思えますので、どうぞよろしく願いいたします。

(閉会 11 : 30)

以上